

佳作

未来の自分に伝えたいこと

福島県郡山市立守山中学校

3年 本郷 姫香

私は、未来の自分に将来の夢について伝えたいです。私の将来の夢は、中学校の美術の教師になることです。私は、この将来の夢が決まる中学2年生までずっと、イラストレーターや漫画家などの自分の絵を売る仕事がしたいと思っていました。ですが、年齢を重ねるにつれて、今の自分の実力では、とうてい実現できるような夢じゃないと、痛感していました。しかし、どうしても絵に関わる仕事がしたいと諦めきれませんでした。将来の夢について、真剣に考えなければならないと焦っていたある日、私は美術の資料集を開きました。元々、よく空いている時間に見ていたのですが、その日に見たページはちょうど、美術に関わる仕事についてでした。その時一番興味を持ったのが、美術の教師でした。私は、小・中学校ともに先生に恵まれました。もし、私も先生たちのように、生徒を成長させられるような先生になることができたならと思えば思うほど、教師という職に興味を持ちました。自分の大好きな美術の良さを伝え、生徒の支えになれるようになりたいと思ったことが、私が美術の教師になろうと志したきっかけです。

この夢をかなえるために、私が取り組んでいることは高校受験勉強です。美術の教員免許の資格を取るために、私は大学へ進みたいと考えています。大学へ進むため、教師になるための大事な通過点として、高校へ行きたいと思っています。入学するため、私は今、受験勉強に取り組んでいます。今回は特に、後回しにしがちだった苦手教科を積極的に勉強しています。将来、後悔しないように、受験生である今、一日一日を大切にしていきたいです。

また、私にはこれから取り組みたいと思っていることがあります。今は、受験勉強の一点に集中しますが、勉強が落ちついて、時間ができた時には、美術についても少しずつ勉強したいです。いつかのために、美術の技法や用語なども覚えて、身に付けられるように頑張りたいです。また、どちらの勉強の面でも、復習を大切にしたいと思っています。私は何度もくり返さないとあまり覚えられないたちなので、1回できて満足ではなく、くり返して頭に定着させられるようにしたいです。過去のテストでも、覚えていると思っていたら間違ったという経験もあるので、失敗を生かして、これからは、間違えたことや、1度覚えたことも、くり返し学習して、同じ失敗をしないようにしたいです。この二つの勉強はどちらも大変で難しく、諦めたいと思うこともあります。将

来の夢を実現させるためには欠かすことのできないものだと思います。将来の夢のために頑張りたいです。

そして、私には 10 年後の自分に、将来の夢を実現させてほしいということを伝えたいです。今までの将来の夢には、いつもどこかに諦めが入っていたように思います。本当になれるか分からないけれど、とりあえずという思いです。しかし、美術の教師という夢には、そんな思いは、ちっとも現れませんでした。代わりに、どうしたら実現させることができるのかという思いがでてきました。そのおかげもあって、自分の夢に最も近づくことのできる進路を見つけることができました。今まで、一つしかないと思っていた道以外の多くの道や進み方を知ることができました。私は自分で、これが私のなりたい本当の将来の夢なのだと感じました。10 年後の私の夢は、今の私には分かりません。人生を変えるような大きな出来事があって、将来の夢も目指す目標も変わるかもしれません。しかし、進む道を決めるのは、今でも未来でも私であることには変わりないと思います。これから訪れる大事な「その時」に、やりたいと思うことを全力で頑張ってもらいたいです。未来の自分のため、私は今を精いっぱい、努力して進んでいきたいと思います。いつか、むかえる 10 年後、後悔だけはしないよう、この作文を見て昔の自分を誇れるように、日々生きていきたいと思います。